

アクトンクリニックで (一酸化窒素) 「呼気NO測定検査」が できるようになりました



ACTON CLINIC

この検査は、気道の炎症状態を吐く息の中に含まれる一酸化窒素 (NO) の濃度を測定するというものです。日本でも保険適用の検査として行われており、NHSでは喘息管理に使用されています。

小児気管支喘息の診断に有用であり、また、喘息の治療中の患者さんでは吸入ステロイドの量を調整したり、喘息再発を予測したり等、喘息のコントロールに優れているとわかっています。

妊婦さんの喘息コントロールに利用することで、児の喘息発症リスクを減らすという研究結果もあります。

検査自体はとても簡単で、画面を見ながら約8秒間、息を安定して吐き出すことさえできれば測定可能です。

お子さんにもよりますが、7歳以上であればほぼ問題なく測定可能と言われています。

咳が続くときの喘息かどうかの診断や、測定値の経過を追うことで、以前に比べて炎症が落ち着いてきたので薬を減らせそうだ、あるいは逆に増やすことで症状がよくなりそうだ、などの判断をします。

興味のある方はお気軽にスタッフに声をおかけください。



息を吸ってから約8秒間、息を吐き出します



ゲームのような画面で、お子様でも簡単に検査できます